

第2回津別町議会臨時会『行政報告』

本日ここに第2回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、1月臨時会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、誠に残念な報告ではありますが、去る2月9日、津別町社会福祉功労者 原田 敏明 様のご逝去されました。故人は、永きにわたり、民生・児童委員を務められ、本町の社会福祉の向上に多大なご貢献をいただきました。

生前中の数々のご功績に対し、衷心より敬意と感謝を申し上げますとともに、安らかなご冥福をお祈り申し上げる次第であります。

次に、北海道知事の来町についてであります。1月23日、鈴木直道知事がコワーキングスペース J I M B A（ジンバ）を訪問されたことから、運営者の立川氏と共に懇談いたしました。

鈴木知事は、道内各地の様々な分野で活躍されている方の仕事を訪問し、そこでの取組や地域への思いなどを聞き、広く発信する「なおみちカフェ」の一環として来町され、懇談では、移住・定住に関する事、空き家の利活用に関する事など、まちの活性化に

について意見交換を行いました。この様子は北海道のホームページに掲載されておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

次に、株式会社m y ふなばし代表取締役 山崎健太郎氏の来町についてであります。2月9日、本町の地方創生事業の立役者の一人である山崎氏が船橋市より来町され、町民向けの「ライター講座」を開催していただきました。この講座には、町民のほか、高大連携事業で来町していたHALCC(ハルク)の学生10名を含む約30名が参加し、翌10日には、役場庁舎を見学された後、意見交換を行いました。

山崎氏からは、千葉で取り組んでいるローカル・ベネフィットについて、津別町のまちづくりに対するアイデアとそれを実行するためのプロセスなどについて提案をいただき、変わらぬバイタリティに大いに刺激を受けたところです。今後、提案の実現に向け関係各課と情報を共有し、引き続き山崎氏ともども船橋市との連携を発展させていく考えであります。

なお、今議会におきまして、条例制定の直接請求、補正予算等の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げ行政報告といたします。